

あとがき

『総合車両製作所技報』第3号をお届けいたします。

今回、第3号は新津事業所統合・新幹線（E7系）完成記念特集号といたしました。

2014年4月1日、JR東日本新津車両製作所は当社に統合され、JR東日本グループ第4の柱である車両製造事業をより効率的にシナジー効果を出せる体制といたしました。

統合により従業員数は約900人から約1150人に、車両製造能力は年産約400両から約600両となりました。今後、国内はもとより、グローバル戦略に対応すべく「sustina」ブランドで海外展開を積極的に進めてまいります。

また、今期はJR東日本向けE7系新幹線を60両（5編成）落成いたしました。E2系1000代以来、しばらくぶりのフル規格新幹線の製造で前期から取り組んでまいりました。

この間、新塗装工場や塗装ロボット、FSW（摩擦攪拌接合）、同時五面五軸加工機など新規設備導入も行い、品質向上、効率向上を目指して全社員一丸となって取り組んだ結果、無事10月までに60両すべてを出場させることができました。

今後は、360km/h新幹線への研究開発にも参画させていただき、高速車両の設計製造に対応できる技術レベルの向上を目指して邁進する所存です。

取締役 生産本部副本部長
兼 技術部長 新井静男